

2014年(平成26年)1月20日

大阪市
PTAだより

発行所
大阪市PTAだより編集室
編集発行人
大阪市PTA協議会
会長 笹川 正明
編集協力
大阪市教育委員会事務局

中学校

私は前任校で、ピア・サポート活動を基盤としたキャリア教育を総合的な学習の時間で行った経験があります。

1年生では、生徒が児童の学習支援を行う「リトルティーチャー」をしました。この取り組みは、活動するすべての人が、良質なコミュニケーションを通して互いにつながり合い、児童や生徒にとっては、自尊感情・自己有用感を高めることを目指したものでした。

2年生では、1年次のタテとヨコの関係だけではなく、ナナメの関係も築くために、地域の方々と協働の場を設けることにもつなげました。そして、生徒が地元商店街の方々の協力を得て、地域主

催のカーニバルで出店し、ビジネスの観点を通して互いの良さを生かし合うことをねらったものでした。結果として生徒の居場所ができ、ドロップアウトの予防につながりました。社会経験豊富な大人とかかわる中で、生徒のアイデアの選いが生かされたことが良かったです。

3年生では、2年間培ってきた力を修学旅行はじめ、さまざまな教育活動の中に生かしました。

学校によって、総合の内容は異なりますが、この経験を生かして生徒同士がさまざまな出会いや経験を通して、互いの人間関係をはぐくみ、結果として全員が安心して学び合える温かく思いやりのある学級・学校風土作りに活用できればと思います。

(新東淀中学校 林剛史)

「効果のある総合学習」

ーピア・サポート活動を基盤としてー